

平成30年度決算に対する 各会派の意見表明・討論

平成30年度一般会計ほか、4特別会計決算を審査するため、今定例会初日に議長を除く全議員により、決算特別委員会（委員長 西野こういち、副委員長 野沢なな）を設置し、12日間にわたり慎重かつ厳正な審査を行いました。

各会派から出された意見表明・討論の要旨は、次のとおりです。

区政改革をさらに前へ！

練馬区議会自由民主党（16人）

平成30年度練馬区一般会計ならびに4特別会計歳入歳出決算の認定に賛成。

平成30年度は、練馬区長選挙が行われ、改革ねり第二章を掲げた前川区長が圧倒的勝利を収めた。1期4年間の実績に対する評価と政策の継続を区民が望んだ結果である。そうした区民の力強い後押しを受け、みどりの風吹くまちはビジョンに基づくアクションプランを着実に実施し、区政をさらに前へ進める重要な1年となった。

児童相談体制の強化や攻めの防災、練馬区の大きな課題であった病床の確保と医療機能の拡充など、課題を着実に前に進めてきたことを評価。幼児教育・保育の無償化をはじめ、保育所や学童クラブの待機児童対策、各種区立施設

の更新に加え、高齢者への扶助、災害対策、交通インフラや病院整備など、今後も行政需要の増加は避けられない。「区民との協働」を根幹に、自主財源など、歳入増の徹底に努め、受益者負担や委託民営化促進の観点から積極的な事業の見直しを行い、改革ねりまをさらに前へ進めていくことを期待する。

【議会費・総務費】①区職員数のさらなる削減を。②行政財産の有効活用の推進を。③区への寄付を促進するため、寄付メニューの充実、使途の明確化、積極的な広報を。④契約における予定価格の公表は、中小零細法人が多い練馬区の特質を鑑みて適切な対応を。また区内事業者の育成と活用の徹底を。⑤防災資機材倉庫の移設など、地域の実情

に合わせた対応を。⑥期日前投票所の利便性向上を。

【区民費・地域文化費・国民健康保険事業会計】①国保料収納率の向上を。外国人被保険者に対し、制度の周知など、町会・自治会のさらなる支援を。③ラグビーW杯に続き、来年のオリンピック・パラリンピックにおいてもパブリックビューイングの実施を。④練馬総合体育館改築に向けた検討を。⑤区立美術館のPRの充実を。またアート教育のさらなる充実を。⑥美術館を核とした中村橋駅周辺の活気あるまちづくりを。⑦自衛官募集施策の充実を。

【産業経済費・環境費】①区内産業振興の強化、中小企業支援の加速を。②商店会振興に向けた支援の強化を。③JA東京あおばとの協働の推進を。④農業委員の定数増を。⑤農機具倉庫等用地の納税猶予制度適用に向け、国への働きかけ強化を。⑥世界都市農業サミットの積極的なPRを。⑦花火フェスタの拡充と協賛の仕組みの構築を。⑧フードロス削減に向けた啓発強化を。⑨保護樹木・保護樹林制度やリニューアルするみどりを育む基金の積極的な広報を。⑩花とみどりの相談所と四季の香ローズガーデンのさらなる魅力アップを。⑪資源回収事業者の作業員単価アップを。

【保健福祉費・介護保険会計】①生活保護不正受給対策の徹

底を。②がん検診の受診率向上につながる取り組みを。③順天堂練馬病院と高野台新病院と連携を図り、切れ目のない医療体制の構築を。④順天堂練馬病院の第三次救急医療指定に向けた支援を。

【都市整備費・土木費】①新宿線沿線まちづくりや、南北道路整備の促進、隣接区市との連携強化を。また線路北側住民への丁寧な説明を。②大江戸線延伸実現に向けたさらなるイメージアップの強化を。また延伸推進基金のさらなる積み増しを。③小竹向原駅練馬区側へのエレベーターの設置を。④密集事業後は地区計画の活用で、効果の維持を。⑤放射35号線北町地区地区計画素案の地域への丁寧な説明と意見交換を。⑥石神井公園駅にホームドアの設置を。また補助132号線、232号線の早期整備を。⑦石神井公園駅南口西地区再開発の促進を。⑧保谷駅前道路の街並みルール策定を。また西東京市との連携強化を。⑨新座スマートインター設置に向けた働きかけを。

【教育費】①ICTを活用した教育環境のさらなる充実を。②緊急一斉メール連絡網のシステムと運用の見直しを。③「いじめ防止アプリ」のさらなる周知を。④小学校への警備員の常時配置を。⑤旭丘・小竹地域の小中一貫校は地域住民の意向もくみながら特色ある学校づくりを。また地域

の特性を生かし外観にも工夫を。⑥小中学校体育館への空調機設置を評価。計画の前倒しを。⑦2階以上に設置されている体育館の早期改築を。⑧中村小、大二小など教室が足りない学校は早期の改築で抜本的対応を。⑨学校施設改築のスピードアップを。

【子ども家庭費】①虐待予防の観点から、DV対応の強化を。また産婦健康診査事業の積極的な検討を。②区の待機児童対策を評価。保育の質を高める取り組みを。③保育所の入園審査において、一定の所得基準額を超える世帯に對

しては抽選を行うなど、機会の公平性を確保を。④区立保育園の委託化のスピードアップを。⑤幼児教育と保育事業における官民格差の是正を。職員確保に向けた支援を。⑥認可園の新設時には、小規模事業者との共存体制の確立を。

全世代型社会保障の構築で区民の福祉向上を

練馬区議会公明党（11人）

平成30年度練馬区一般会計および4特別会計決算の認定に賛成の立場から意見表明を行う。

【議会費・総務費】①積極的にSDGs推進の取り組みを。②「発災対応型防災訓練」取り組み強化を。③全避難拠点運営連絡会でHUGを活用した訓練を。④高齢者、障がい者や女性の視点から見た災害対策の取り組みを。⑤高齢者特殊詐欺被害防止のための自動通話録音機貸与事業継続を。⑥防犯カメラ増設と相談窓口を。⑦危険ブロック塀の撤去費用助成制度の丁寧な説明と軽量フェンス設置にも助成を。

【区民費・地域文化費】①災害時における特別区民税の減免規定の再整備を。②納税手数料電子決済の機会拡大を。③東京オリ・パラ大会の聖火コースを区民に広く周知を。④地区区民館大規模改修は柔軟な設計を。⑤誰もが文化芸術を鑑賞できる環境整備を。⑥区立美術館の再整備は特徴的でユニークな建物を。収蔵品を保管するバックヤードの整備も。

【産業経済費・環境費】①観光案内板全面リニューアルとデザインマンホールの駅前地域への設置を。②空き店舗対策で短期契約に補助を。③居

住店舗分離に必要な改修費補助を。④軽減税率対応複数レジのさらなる導入推進を。⑤農業と福祉のマッチングシステム構築で「都市型農福連携」を実現を。⑥区内産農畜産物を学校給食へ。⑦農業用施設用地に納税猶予制度適用を。⑧「農の風景育成地区制度」のさらなる拡大を。⑨GAP認証取得の区内農業者が、東京オリ・パラ大会で練馬産農産物を提供できるよう働きかけを。⑩世界都市農業サミット開催のさらなる周知と都市農業発展の取り組みを。⑪食べ残しゼロを目指す「おいしく完食協力店事業」拡充推進を。

【保健福祉費・介護保険会計】①避難行動要支援者名簿の登録ではできる限り自動登録対象者の拡大を。②福祉避難所の備蓄品拡充を。③医療救護所訓練と避難拠点訓練の同時開催を。④医療救護所の備蓄医薬品管理見直しを。⑤こども発達支援センターの相談員増員と初診までの待機解消を。⑥携帯型視機能検査器を全保健相談所に。⑦残業対策として残業調整バッグ推進を。

【都市整備費・土木費】①西武池袋線ホームドア設置の早期実現を。②みどりバス保谷

ルート再編と南大泉ルート保谷駅乗り入れの早期実現を。③交通空白地域解消のため道路整備推進と大江戸線早期延伸を。④狭あい道路等拡幅整備で安全なまちづくりを。⑤公園で健康器具を活用した健康づくり推進体験会を。⑥新設公園等に手動式ミストシャワー設置を。⑦雨水貯留浸透施設を今後も必要な箇所へ。⑧自転車駐車場の定期利用予約待ち解消を。⑨平置き駐輪スペース拡充を。⑩自転車賠償保険加入義務化の積極的な周知啓発を。

【教育費】①教員サポートのためICT支援員充実を。②

保育園委託化、大型道路推進を見直せ！

日本共産党練馬区議団（5人）

練馬区一般会計、国民健康保険事業会計、介護保険会計、後期高齢者医療会計の4決算に反対する。

反対理由の第一は、財調基金を40億円ため込む一方、国保料や介護保険料、後期高齢者医療保険料は軒並み値上げ。就学援助制度の認定基準額も引き下げたこと。

第二は、認可園に入れなかった児童は78人おり、学童クラブも待機児が多く生じ、公立施設の民間委託を加速させていること。

第三に、石神井公園駅前の再開発や大二中を分断する都市計画道路など不要不急の計画を推進していること。

区民の実態を直視し、暮らし最優先の区政に改めることを求め以下要望する。①公契約条例の制定を。②国保料を引き下げ子どもの均等割減免をせよ。③店舗改修助成事業の利用要件を緩和し、住宅リ

区立学校（園）における教員の働き方改革推進プランの推進を。③学校休務日の早期実施と設定日の拡充を。④学校生活支援員のさらなる増員を。⑤早期に全校体育館にエアコン設置を。⑥運動会の熱中症対策として屋外テント設置を。

【子ども家庭費】①校内学童クラブの設置とねりっこクラブの早期設置で学童クラブ待機者解消を。②保育士資格取得支援でさらなる人材確保を。③保育所ICT化推進を。④病児病後児保育施設の空き状況検索システム構築を。⑤区立幼稚園の練馬区も園化を。⑥児童館にWiFi設置を。

フォーム助成事業にも取り組み。④商店街街路灯LED化は補助拡充し交換も対象にせよ。⑤区独自のプレミアム商品券事業に取り組み。⑥産後ケア事業の単価契約を見直し。⑦加齢性難聴者への補聴器購入支援制度を。⑧失語症者への支援事業に取り組み。⑨手話言語条例の制定を。⑩廃プラの深刻な環境被害を区民に知らせよ。⑪西武新宿線立体化は再検証を。⑫羽田新飛行ルートの運用決定に反対せよ。

⑬石神井公園駅前の再開発は高さ制限を守り、地権者との合意を。⑭大二中に関わる都市計画道路を見直し。⑮教員のタイムカードを今年度中に導入せよ。⑯学校体育館へのエアコン設置を急げ。⑰子ども家庭支援センターの体制を強化せよ。⑱保育園、学童クラブのこれ以上の委託化は見直せ。⑲基準を満たさぬ無認可施設の「無償化」やめよ。

災害対策に万全を期せ!

練馬区議会立憲民主党(4人)

平成30年度一般会計決算ならびに国民健康保険事業、後期高齢者医療、公共駐車場の3特別会計決算については認定。介護保険会計決算については区民のために広い範囲での運用改善が必要とし、不認定。少子高齢化、災害対応、学校の改築等、増える需要に適切に対応することが今後の最重要課題。定量分析をベースに実効性、現場対応等引き続き緊張感ある区政運営を望む。個別には以下要望する。①防災無線の使用不能も想定し迅速な災害情報収集と発信体制の構築を。②防災備品の研究と配備で配慮を必要とする人の避難所環境整備の充実を。③災害廃棄物対策は区の

建設的かつ責任ある議論で区民福祉の向上を

練馬区議会未来会議(3人)

平成30年度一般会計歳入歳出決算および4特別会計歳入歳出決算の認定に賛成。【議会費・総務費】請負事業者の適正な労働環境の把握を。【区民費・地域文化費】①町会、NPO、ボランティア、学生が連携を図れる区民協働の仕組みを。②区内体育館のプールの団体利用の拡大を。【産業経済費・環境費】①区民産業プラザの活用見直しを。②区有車のEV化推進を。【保健福祉費】①区内農産物の栄養素の見える化で他地域と差別化を。②食育応援店が都市

安心して働き、暮らし続けられるまちに

市民の声ねりま(3人)

非常勤や臨時職員に大きく依存する練馬区。雇用が悪化する中、生活を支える社会保障制度は給付制限、負担が広がっている。安心して働き、暮らし続けられる豊かな福祉に転換を。①審議会の女性比率を50%まで高め、当事者が参加できる仕組みに。②外国人の子どもへの支援充実を。③児童発達支援の人材への独自加算を。④放課後等デイサービスの送迎加算を。⑤保育園、学童の民間委託中止。保育の質向上に予算を充てよ。⑥地域型保育事業は卒園後の

調達や災害時に活用せよ。②脱プラスチック・脱ペットボトル宣言でプラごみの削減を急げ。③性の多様性やジェンダー、多文化共生など人権施策を優先課題に。④区作成の「化学物質過敏症」リーフレットの区立施設掲示と区立小中への情報提供で啓発を。⑤大二中を分断する道路計画は効果や方向性を明確に示せ。

東京都と連携して持続可能な区政の運営を

都民ファーストの会練馬区議団(2人)

平成30年度一般会計歳入歳出決算および4特別会計歳入歳出決算の認定に賛成。①区民と区のさらなる協働推進を。②障害のある子どもたち、切れ目のない療育を。③区内企業の障害者雇用を。④乳幼児向け災害対応について母子手帳に記載を。⑤区内無電柱化の早期実現を。⑥学校教育のICT活用を。⑦子どもたちのオリ・パラ競技観戦

認定反対、財調交付金に頼る無為無策の決算

オンブズマン練馬(1人)

平成30年度決算のうち、一般会計、国民健康保険事業会計、介護保険会計、後期高齢者医療会計の認定に反対。区の現状は決算を見れば明らかのように、いまだに自治体として確立した行政路線を持っていない状況である。「改革ねりま」を掲げ既に十分な歳月を費やしなが、区民に

誰も取り残されない区政の実現を

市民ふくしフォーラム(1人)

区が主体的に取り組むべき児童相談体制について、決算

ざるを得ない。現在の課題と目指すべき将来像を明確にし、支援体制の充実に取り組みべき。こどもから高齢者まで、安心して暮らせる体制の整備を。①区内の文化的資源は、障害のある人も楽しめるような情

NHK集金人でお困りではありませんか?

練馬区民の会(1人)

平成30年度の各決算書を拝見するとおおむね良好で均衡のとれた予算執行が行われたものと思われる。また区民の安心・安全を重視する姿勢は高く評価する。しかしそんな区民の安心・安全を脅かす存在が「NHK集金人」。その悪質な集金人から区民をお守りしさらなる安心・安全のま

平成30年度決算に対する各会派の態度

Table with columns for Party Name (会派名), Party (会), and Result (結果). Rows include General (一般), National Health Insurance (国民健康保険事業), Nursing Insurance (介護保険), Late Elderly Medical Care (後期高齢者医療), and Public Parking (公共駐車場). Results are marked as '認定' (Approved) or '反対' (Opposed).



決算特別委員会

脱原発、脱プラ宣言で環境に配慮した区政を

生活者ネットワーク(2人)

環境への配慮が不十分。異論を持つ区民に聞き合わない

環境への配慮が不十分。異論を持つ区民に聞き合わない